



「ポリコン RB-1」を販売開始 (株)ポリコン

江戸川合成(株)の100%子会社である(株)ポリコン(〒362-0066 埼玉県上尾市領家1152-15 ☎(048)726-8911)は、循環型社会の実現に向けてさらなる環境性能の向上が求められる昨今、バイオマス由来成分に着目し、ライスブランワックス分散体「ポリコンRB-1」を開発し、販売を開始した。ライスブランワックスをイソプロピルアルコール(以下、IPA)で分散したインキ・塗料用添加剤は業界初となる。

ライスブランワックスは、米ぬかから油を作る際の副産物を精製することにより採取される粗蠟を脱ガム後、溶剤処理した非可食のバイオマス原料である。耐温性向上による安定化、光沢付与、硬度調整による感触改良、研磨、スクラブを目的に化粧品に用いられるほか、タイヤ用、建築用、家電製品用などのゴムまたはプラスチック製品の光沢化剤として機能する石油ワックスの代替原料に利用されたりする。また、IPA分散体でノントルエン型なので、人や環境に極めて優しい物質となっている。ただ、このライスブランワックスは、優れた機能性と環境特性を有しているが、単体ではハンドリングが良いとはいえない。

同製品は、このライスブランワックスをIPAで分散させ、粒子径や粘度を最適化し、添加しやすい液体ワックスとしたものである。主に、食品包装材や建材、自動車部品向けグラビアインキ、建築塗料や工業用塗料の添加剤として、耐摩耗性の向上、アンチブロッキング、潤滑性、耐スクラッチ用途で優れた特性を発揮する。

また、植物由来であるため、生分解性が高いだけでなく、焼却した時に発生するCO₂削減にも有用であり、カーボンニュートラルの実現に向けた環境サステナビリティの高い製品である。また、稲作は世界中で行われていることから、供給不安の心配がほとんどない。

資源循環を推進し、持続可能な消費と生産の確保に寄与する同製品は、人々の健康を守り、安全で快適な未来を創造する最終製品の提供に貢献する。